

9) 臨床工学医療コース

臨床工学エキスパート育成コース

実施期間：令和7年12月8日(月)～令和8年3月6日(金)の期間中2週間

(原則 平日8時00分～16時45分)

*受講確定後、担当講師と相談の上、受講日を確定致します。

実施場所：神戸大学医学部附属病院、神戸大学医学部附属病院国際がん医療・研究センター

募集人員：2名

対象者：臨床工学技士、看護師(経験は問わない)

応募期限：令和7年9月30日(火)(消印有効)

応募書類および提出方法：以下の書類を下記の提出先まで郵送してください。

- 1) 所定の申込用紙(P1～2)、推薦状(P3)(別途添付)
- 2) 職名に対応した職種免許証(写)
- 3) ワクチン接種または抗体保有証明書(別紙3 記入見本あり)

※本院の定めた基準値に達していない場合、受講確定後、受講開始日までには基準を満たすよう各自ワクチン接種を行っていただきます(別紙1、2参照)。(本学からの費用援助はできません。)

- 4) 誓約書(別途添付)
- 5) 健康診断書(写)

※受講開始日から1年以内のものをご用意下さい。現時点でご用意が難しい場合、受講確定後に追ってご提出いただきます。

- 6) 職名に対応した賠償責任保険証書(写)

※未加入の場合、恐れ入りますが受講期間に対応するような内容で加入をお願いいたします。現時点でご用意が難しい場合、受講確定後に追ってご提出いただきます。

育成コースの目的：

先進的な医療機器を用いた安全かつ効果的な医療提供を目指し、臨床現場における医療機器の理解と操作、管理に関する知識と技能を多職種で共有・習得することを目的とした。ロボット支援手術、体外循環、在宅医療機器、内視鏡診療など、高度医療を支える場面において、臨床工学技士・看護師などの専門職が連携し、チーム医療の質を高めるための実践力を育成する。

育成コースの達成目標：

- ・生命維持管理装置の構造・機能に関する基礎知識と、安全かつ適切に操作するための実践的技術・手技を習得する。
- ・手術室・集中治療室・在宅医療など多様な医療現場における機器管理の役割を理解し、チーム内での連携・支援を円滑に行う能力を身につける。
- ・医療スタッフや患者に対し、医療機器の使用法や注意点を的確に伝達し、チーム医療の一員として円滑な医療提供に貢献できる。
- ・臨床現場で直面する課題に対して柔軟に対応し、事例検討や演習を通じて課題解決力・応用力を養う。

臨床工学エキスパート育成コース・スケジュール（予定）：

	午前	午後
1 日目	事務手続き	内視鏡検査・治療
2 日目	内視鏡検査・治療	
3 日目	ロボット（人工心肺・オペ機器）	
4 日目	ロボット（人工心肺・オペ機器）	
5 日目	ペースメーカー（外来・遠隔）	
6 日目	スコープオペレーター	
7 日目	特殊業務（VAD・在宅・アフターサービス）	
8 日目	地域医療活性化センター（シミュレーション）	
9 日目	参加者希望業務	
10 日目	参加者希望業務	

※研修スケジュールや内容は参加者の要望に応じ変更可